

多湖淳（2020）『戦争とは何か』中公新書 正誤表

以下、訂正がございます。読者のみなさまには心からお詫びを申し上げます。

49 ページ、後ろから 3 行目

誤「戦争に勝った時の」→ 正「戦争の」

50 ページ、前から 5 行目、8 行目、10 行目

誤「○・六プラス」→ 正「○・四プラス」

128 ページ、後ろから 4 行目

誤「日本に属していました」→ 正「隣国に属していました」

144 ページ、前から 9 行目

誤「消し去れることができる」→ 正「消し去ることができる」

148 ページ、前から 6 行目

誤「いかにアクシデントが本格的な危機になることを回避できるのか、つまり
極地的なエスカレーションについて、全面的な対峙を引き起こさないという」

↓

正「いかにアクシデントが本格的な危機になることを回避するのか、つまり局
地的なエスカレーションを、全面的な対峙に発展させないための」

165 ページ、後ろから 6 行目

誤「一〇〇〇人以下」→ 正「一〇〇〇人未満」

195 ページ、前から 6 行目

誤「ソンジヒョン」→ 正「ソンジェヒョン」

197 ページ、下から 9 行目

誤「中央新書」→ 正「中公新書」

ご指摘くださりました、同志社大学の浅羽先生、大阪市立大学の稗田先生、神戸大学の潤先生に厚く感謝申し上げます。